

令和3年3月18日  
清水港湾事務所  
静岡県清水港管理局

## 清水港の高潮・高波・暴風に対する新たな対策を議論

～清水港 防災・減災に関する地域検討会（第3回）を開催～

近年強大化する台風を踏まえ、清水港の高潮・高波・暴風対策を推進するため、令和元年12月に、産学官の関係者による検討会を設置し、取組を進めています。

今般、3回目の検討会を開催し、本年度の取組状況の共有や、新たな対策の方向性について意見交換を行いました。

### 「清水港 防災・減災に関する地域検討会（第3回）」 開催結果（概要）

1. 日時：令和3年3月15日（月）13：30～15：00
2. 場所：清水マリビル5階会議室
3. 参加者：  
（学識経験者）名古屋大学大学院環境学研究科 富田孝史教授  
（行政）中部地方整備局清水港湾事務所、静岡県清水港管理局、静岡市  
（民間）鈴与株式会社、清水港上屋利用組合、株式会社東洋信号通信社
4. 概要
  - （1）港湾管理者（静岡県清水港管理局）の取組報告
    - ・ 既往最大事象を想定した「事前予防対策」の実施状況  
（ハード対策：臨港道路の嵩上げ等 ソフト対策：直前対策としての大型土のう設置等）
    - ・ 高潮・暴風対応のタイムラインを踏まえた「高潮BCP」の検討状況
  - （2）国土交通省（清水港湾事務所）の取組報告
    - ・ 令和元年台風第19号による港内被災状況の再現結果  
（本年度に実施した港内波浪観測データや、既往の波浪観測データを活用）
    - ・ 被災再現結果を踏まえた新たな対策の検討状況（効果及び課題等）  
（短期的対策：岸壁の一部嵩上げ等 中長期的対策：防波堤の改良・構造見直し等）
  - （3）新たな対策の方向性に関する意見交換
    - ・ 短期的対策については、利用面で支障が生じないように、岸壁利用者と具体的な調整を進める
    - ・ 中長期的対策については、熟度の向上を図るため、引き続き検討を継続
5. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、港湾空港タイムス、港湾新聞社、日本海事新聞社、海事プレス、マリタイムデーリーニュース
6. 問い合わせ先： 中部地方整備局 清水港湾事務所 堀池、三崎  
TEL：054-352-4146 FAX：054-353-3072  
静岡県清水港管理局 企画整備課 市野、深津  
TEL：054-353-2203